

国民の可処分所得は減少

安倍政権のくらし破壊は許さない

将来を見すえくらし守る市政の前進を

3月定例市議会（2月22日から3月23日）は、新年度一般会計予算など市長提出議案38件すべてを可決しました。

今議会から始まった代表質問で、日本共産党市議団は、国の悪政の下で厳しい状況が続く市民生活の現状を指摘。財政健全化を推進しながらも、国保税率を据え置くなど努力が続けてい

る市政を評価するとともに、「景気回復に実感が無いとの声が聞こえている」と述べた施政方針の立場で、市民に寄り添い、市政を推進するよう要望しました。

未来へのさらなる前進へ

頼高英雄市長の施政方針

頼高市長は、「あったか市政」は、市民の皆さんの『今』の願



錦町スポーツ広場を視察する 日本共産党市議団

（左から鈴木、山脇、宮下、梶原の各議員＝3月30日）

人工芝化などの改修工事が完了し3月から一般利用がスタート。グラウンド・ゴルフ、少年サッカー、フットサルなど様々なスポーツでの利用が可能です。

いに応えながら、『未来』に向けた飛躍のための土台づくりであった」と述べ、公共施設耐震化や財政健全化など、就任以来の成果を紹介しました。そして、「未来への更なる

前進に向けて、大きな一歩を踏み出す、これが平成30年度の最大のテーマ」と表明。「安全」「にぎわい」「みんなにわたるかいまちづくり」の3つの基本方

憲法九条

早急な 改憲にNO！

陳情を賛成多数で採択

「日本国憲法第九条の改正の発議について慎重に取り扱うよう求める陳情」が、日本共産党、公明党、民進党、無所属の賛成で採択されました（反対は新生会）。陳情は、憲法第九条について「性急に改定を行うのではなく、一人ひとりの国民の思いに寄り添い、様々な意見をくみ取り、丁寧かつ慎重な議論によって国民的な合意形成を図ること

向に沿った重点事業と、「超高齢社会への対応」「蕨駅西口再開発」「市庁舎の建替え」の未来への3大プロジェクトを示しました。（施策は2・3画）

切実な要求実現に全力

党市議団の論戦

党市議団は、頼高市長の「あったか市政」を推進する立場で議案審議に臨むとともに、一般質問では、寄せられている切実な市民要求を紹介。実現を訴えました。（詳細は4面）

こそが、広範な国民の平和への願いに応える道である」と指摘。九条改憲の発議は慎重に取り扱うよう市議会として意見書を提出することを求める内容で、意見書はすでに総理大臣、衆参両院の議長及び憲法審査会会長などに送付されています。

安倍首相や自民党が九条改憲の動きを強めている中で、この採択は大きな意義があります。

日本共産党蕨市議団ニュース

3月市議会報告

2018年4・5月号

事務所 TEL 443-8332
FAX 444-6531

市会議員

鈴木 智 ☎444-6957 山脇紀子 ☎446-3129
梶原秀明 ☎447-1928 宮下奈美 ☎211-0922
ホームページアドレス
<http://www.jcp-warabi.jp> JCP 蕨 検索
メールアドレス info@jcp-warabi.jp

2018年度 市民の願いが反映された予算が成立

安全安心のまちへ

●市役所庁舎の建替え

2018年度に基本構想・基本計画を策定するため、審議会（委員は公募を含め13人以内）を設置。基本方針は「現在地で建替え」

●消防署塚越分署の建替え

19年度の消防署塚越分署建替えに向けた基本・実施設計など。工事中の仮分署となる市民公園・管理棟の改修も行う

●公共施設耐震化、補強・長寿命化

【耐震補強工事】

◎ 錦町児童館（12月完了予定）

◎ 図書館（12月完了予定）

【耐震診断】

◎ 市営住宅（中央2丁目、錦町2丁目第2住宅）



耐震補強工事が行われる図書館

【設計】

◎ 塚越陸橋、自転車陸橋など6橋の補修・架替等工事に向けた設計

◎ 下水道管路の長寿命化工事に向けた設計

●中央公民館、西公民館へのエレベーター

から7人に増員

●がん検診の拡充等

乳がん検診の検診日数を20日間から23日間に拡充。人間ドックの胃部検査では内視鏡検査を選択可能に

●音楽によるまちづくり推進

「市民音楽祭」の開催、音楽情報誌の発行、小・中学校への音楽家派遣事業など

●学校トイレの改修

一部を洋式化へ（北小、塚越小）

●健康長寿蕨市モデル事業実施

3年間行われてきた県モデル事業の健康長寿事業を新たに「健康長寿蕨市モデル事業」として実施

●特別養護老人ホーム（中央7丁目に

市民が使う道路をきれいに7か所の舗装道補修工事を実施

快適なまちへ

●錦町土地区画整理事業

17年度末に整備面積での進捗率は59・7％に。今年度は、25棟の家屋移転、街路築造592・8m、舗装新設150m等を計画

●北町桜並木の剪定

前年度に引き続き57本を剪定

●せせらぎ公園などに遊具を設置

● 飼い主のいない猫への手術費補助
飼い主のいない猫に不妊・去勢手術を受けさせた方に一頭当たり補助金5千円を交付する補助制度



住民要望により舗装補修工事が行われる市道（郷南公園前）

ター設置に向けた調査・検討。党市議団が予算要望や一般質問で要求

●蕨駅にホームドア設置

JR東日本の工事開始に伴い補助金を計上。ホームの基礎的な工事から始まり、19年度（20年3月）中の完成予定。梅村前衆議院議員とともにJRにホームドア設置と安全対策強化を申し入れてきました

●街なかAEDステーション

24時間営業のコンビニエンスストア31店舗とガソリンスタンド2店舗に市民が利用できるAEDを設置

●市財政の健全化が一層推進

市の借金総額は、17年度末で303億4100万円。前年度比で3億4800万円の減。市長就任時との比較では59億6800万円の減

来年2月完成予定）建設への奨励金を計上

●市立病院の経営改善

常勤医師の計画的確保で経営改善が進む

●市独自の35人学級

きめ細やかな教育環境を実現するため、市が独自に教員を雇用し、35人程度を上限とする学級編成を実施。西小5年、北小6年、中東小3・4・5年が対象



国民健康保険・税率を据え置き

国民健康保険の県単位化（広域化）に伴う国保税の見直しが各市町村で行われてきました。蕨市では、県内でも低い水準に抑えてきた税率を今年度も据え置き。市民の暮らしに配慮した努力として歓迎されています。

介護保険会計・第7期計画について

介護保険では、国が費用の4分の1しか負担しないことや、利用が増えると保険料に跳ね返るなどの問題があり、国の政策改善が必要です。蕨市では最大限の負担軽減対策を行ったものの、基準の階層で月額397円の増。他に、予算では在宅医療支援センター、認知症初期支援チームなどの新規事業が盛り込まれました。

市民相談

4月25日(水)

5月9日(水) 23日(水)

6月13日(水) 27日(水)

午後2時～4時
市役所4階

日本共産党市議団控室

無料 当日の連絡先

☎432-3590



鈴木さとし



やまわき紀子



梶原秀明



宮下奈美

悩み・困りごとは
日本共産党にご相談ください

事務所 ☎443-8332 FAX444-6531

高齡化などに対応した
ゴミ収集方式の検討を

鈴木 高齡者の方から、「ゴミ集積所の清掃やごみ出しが大変」との話を聞く。高齡化に対応した収集方法の検討が必要。他自治体で実績ある「ふれあい収集（戸別収集）」を実施する考えはないか。

市民生活部長 蕨市ではステーション方式を導入しているが、高齡化に伴い戸別収集の必要性が高まると認識。対応について情報収集に努める。戸別収集は、対象の基準や費用負担などが課題となる。

鈴木 高齡者などの「見守り」施策を兼ねて戸別収集を実施する自治体もある。参考に具体化を。

市民生活部長 さいたま市、川口

生活相談などお気軽に



鈴木さとしのプロフィール

●市議4期、党市議団長、総務常任委員会委員、党市委員長 ●家族は、妻と子3人
●中央5-9-7 ☎444-6957 ●主な活動地域 塚越2・3・6・7丁目、中央1・3・4・5丁目
@suzuki719、フェイスブックでも発信中

市では市直営で週一回の戸別収集を行い好評と聞く。研究したい。

高次脳機能障害について
理解・支援の推進を

鈴木 高次脳機能障害への理解は進まず当事者の苦労は深刻。該当人数、相談・制度利用の件数は。健康福祉部長 市内の人数はわからないが240人程と推計。相談10件、サービス利用者7件。

鈴木 必要な支援を受けられていない実態がある。窓口機能や広報の強化が必要。また、国立市では相談会などの取り組みで60人程を把握している。蕨市でも開催を。健康福祉部長 県主催の相談会の蕨市開催を働きかける。先進例を参考にできることを考えたい。

※他に公共工事における労働者の賃金実態調査の実施を要望。

市民の願いを市政に

昨年度の一般質問(一部)から

- ◆高齡者の「見守り」充実を 行政と地域・事業所による見守りネットワークを提案。救急搬送につながる実績も。6月議会で一層の推進を要望。
- ◆学童保育室の充実 学校敷地内への増設求め、昨年4月には全小学校区での増設を完了。9月・12月議会で一層の整備と指導員研修の拡充など要望。
- ◆活気ある商店街に ニーズの変化や世代交代などに対応した店舗づくり支援「リニューアル助成」を要望(12月議会)。
- ◆駅東口に無料駐輪場を コミュニティショッピング道路や末広公園の整備が完了した蕨駅東口。12月議会で一定時間無料の駐輪場整備を提案。
- ◆待機児童ゼロ実現へ 認可保育園の増設を 入園できなかった市民の相談を受け要望。3月議会では党市議団に、引き続き認可保育園の増設が必要、との答弁。

日本共産党市議団の
一般質問項目

やまわき紀子議員

- ◆子育てするならわらび二層の推進を
- ◆福祉入浴券の利用拡大を求める
- ◆飼い主のいない猫への不妊・去勢手術補助金の広報を
- ◆自転車の安全利用と自転車保険の加入促進を求める



梶原秀明議員

- ◆コミュニティバスは高齡者の外出増など、健康にも役立つという。来年度増便を
- ◆有期雇用5年で労働者が申し出れば無期雇用へ転換できる。市は周知すべき
- ◆2段ラック式駐輪場の改善
- ◆私道舗装の推進を



宮下奈美議員

- ◆生活習慣の違う外国人と地域で一緒に暮らしていくための施策について
- ◆振動がはげしい郷南公園前の道路工事
- ◆性的マイノリティの方たちへの対応について、市民が申請する用紙の「性別」の記載方法の改善を



「子育てするならわらび」
いっそうの推進を

【山脇】保育園・小規模保育施設の新規入園・継続希望数の推移はどうか。不承諾者数はどのようか。

【健康福祉部長】2018年度の新規入園希望450人、継続983人の合計1433人。17年度計1272人、16年度計1134人。

2018年度の不承諾者は0歳19人、1歳48人、2歳23人、3歳29人、4歳1人の計120人。昨年度から44人増。

【山脇】待機児童ゼロに向けた取り組みはどうか。

【部長】18年4月に小規模保育園が3園開設し53人分の受け皿をふやしたが、それ以上の利用希望者が

増加した。今後も認可保育園や小規模保育園の整備を進める必要がある。待機児童ゼロを目指していく。

【市長】受け皿整備については積極的に進めていきたい。待機となつた方には丁寧な対応をしていきたい。保育士の確保ができれば年度途中でも定員拡大にも引き続き取り組んでいきたい。

福祉入浴券の利用拡大へ

【山脇】歩いていける距離に浴場がほしいという声が多くなっている。福祉入浴券を利用できる浴場を増やしてほしいと思うが、その後の検討状況はどうか。

【部長】戸田の中町にある「一の湯」からは今後、戸田市と利用料

金等の見直しを協議する予定なので、その後に蕨市からの申し出については検討したいとのこと。

飼い主のいない猫への不妊・去勢手術費補助金の交付実施にむけた広報・周知を

【市民生活部長】TNR（捕獲・手術・戻す）活動の実践方法については、動物愛護推進員をはじめ動物支援センターや近隣市などの協力を得ながら研究し、補助金制度とともに積極的に周知を図る。

自転車の安全利用と自転車保険の加入促進を

【部長】埼玉県で自転車損害保険等への加入が義務化されることに、周知を進めていきたい。

やまわき紀子のプロフィール

- 1972年わらび生まれわらび育ち。
- 現在、市議5期、教育まちづくり常任委員会委員、原水爆禁止蕨市協議会副会長など。小・中・高校PTA役員歴任。
- 住所 南町2-31-14 TEL・FAX446-3129
- 主な活動地域は、南町全域。

困りごとや市政への要望など
ご相談お受けしています

f フェイスブックでも情報発信中

地域の市民要望が実現

- ◎市立図書館の耐震化工事
- ◎せせらぎ公園に遊具設置
- ◎南小に発達・情緒障害通級指導教室を設置
- ◎第一中学校の外壁改修
- ◎南町の3路線の舗装道補修工事

日本共産党市議団の
一般質問項目

鈴木さとし議員

- ◆「ミ出しが大変」などの声にこたえ、高齢化に対応したゴミ収集方式の検討を
- ◆労務単価引き上げを反映させた賃金に
- ◆高次脳機能障害 理解の促進と相談窓口の明確化など支援策強化を



宮下奈美議員

- ◆生活習慣の違う外国人と地域で一緒に暮らしていくための施策について
- ◆振動がはげしい郷南公園前の道路工事
- ◆性的マイノリティの方たちへの対応について、市民が申請する用紙の「性別」の記載方法の改善を



梶原秀明議員

- ◆コミュニティバスは高齢者の外出増など、健康にも役立っている。来年度増便を
- ◆有期雇用5年で労働者が申し出れば無期雇用へ転換できる。市は周知すべき
- ◆2段ラック式駐輪場の改善
- ◆私道舗装の推進を



3月市議会

梶原秀明議員の一般質問

社会参加・健康増進効果のある

逆回りなど拡充を

【梶原】高槻市の調査で、バスに乗る高齢者は、週の外出が平均1・3日、歩数は1日870歩増えるなどの効果があった。こうした社会参加、健康増進などの効果があるので、バスを高齢者等の福祉事業にも位置づけるべき。

【市民生活部長】他事業の主管課長と協議している。超高齢社会における介護予防や健康づく



利用が増えているバス。西ルート(右)と東ルート(左)。蕨駅西口停留所

り、街のにぎわいづくり等との連携に、十分意を用いたい。

【梶原】逆回りなど、市民の増便の期待は大きい。来年(2019年)度予算にしっかりと計上するよう要望する。

※75歳以上無料バスの申請は電話でもできますので、ご活用ください。

◆無期雇用への転換ルールが4月から、市も周知を

【梶原】有期雇用契約通算5年で、労働

- 小規模保育施設を塚越1丁目(サンロード)、北町1丁目(キッズフィールド)に開設。
- 塚越小学校・北小学校のトイレ洋式化工事。
- 北町5丁目の桜を前年に続き57本剪定(虫・落ち葉対策として)
- 塚越陸橋、自転車陸橋、緑川4か所の橋の改修工事設計
- 道路補修(北町3丁目7番10番付近、塚越6丁目1番付近、いずれも前年からの継続)

実現した主な地域要望

羽田空港増便問題で、蕨など住宅地上空を飛ばすなど国土交通省に要請活動



梶原市議(左)と梅村さえこ衆院議員(当時、その右)＝昨年7月18日、衆院議員会館

者が申し出れば無期雇用へ転換できる。転換のがれの脱法行為をなくすためにも、趣旨をよく周知してほしい。

【市民生活部長】市内企業や契約社員など有期契約労働者へ周知する。

【梶原】市の関連法人や指定管理者の状況はどうか。

【各部長】社会福祉協議会、蕨市施設管理公社、寧幸会などで、就業規則を改正済み、または準備中と聞く。(脱法的な)雇止めはない。

※5法人で、有期雇用者数143人、うち、4月に無期雇用への転換権が発生するのは65人との答弁でした。

◆私道所有者全員が同意すれば、市が私道を舗装する「私道舗装事業」を質問。過去10年で18箇所、583m、費用1914万円分を、市が舗装したと答えました。未舗装の私道については、本制度を活用してほしいと思います。

日本共産党市議団の一般質問項目

やまわき紀子議員

◆子育てするならわらび二層の推進を

◆福祉入浴券の利用拡大を求める

◆飼い主のいない猫への不妊・去勢手術補助金の広報を
◆自転車の安全利用と自転車保険の加入促進を求める



鈴木さとし議員

◆「ミ出しが大変」などの声にこたえ、高齢化に対応したゴミ収集方式の検討を
◆労務単価引き上げを反映させた賃金に
◆高次脳機能障害 理解の促進と相談窓口の明確化など支援策強化を



宮下奈美議員

◆生活習慣の違う外国人と地域で一緒に暮らしていくための施策について
◆振動がはげしい郷南公園前の道路工事
◆性的マイノリティの方たちへの対応について、市民が申請する用紙の「性別」の記載方法の改善を



相談はいつでもどうぞ

●市議4期、環境福祉経済委員長、国民健康保険運営協議会委員、中小企業診断士●主な活動地域：北町、塚越1・4・5丁目●Tel/Fax：447-1928
ホームページ：jcp-warabi.jp
メール：kajiwar@jcp-warabi.jp
Twitter：@KajiwarHideaki

外国人と共生するために 「やさしい日本語」の習得を

◆外国人との共生について

【宮下】生活習慣の違う外国人とともに地域で一緒に暮らしていくために地域の日本人が外国人にわかるように「やさしい日本語」で話して働きかけることが大切。保育園現場において外国人保護者等への説明で困ることがあるのではないかと。ネットワークステーション等で中国語などの外国語と日本語の両方が話せる人を探して、そういう人の力をかりてみたらどうか。

【健康福祉部長】検討していきたい。

【宮下】外国人がわかりやすいやさ

しい日本語の研修を自治体が先頭にたって取り組んでほしいがどうか。



ごみはどこにすてるの？

宮下 奈美のプロフィール

- 1976年生まれ、わらび育ち。
 - 現在、市議1期。環境福祉経済常任委員会委員、衛生センター組合議会議員、消防委員、小学校PTA会長など。
 - 住所 錦町5-1-8 TEL 211-0922
 - 主な活動地域は、錦町全域、中央2・6・7丁目
- 困りごとなどご相談お受けしています**

f フェイスブック・ブログでも
情報発信中



【総務部長】開けたら良いかと思う。やっていきたい。

◆郷南公園前の道路工事について

【宮下】近隣の市民から「早朝大型車がスピードを出して走って振動がすごくて目が覚める」との声があり以前から舗装の修復を要望している。この度下水道工事及び舗装復旧工事はどのようか。振動に対する対策でスピード抑制の看板等工夫をしてほしいがどうか。

【都市整備部長】下水道工事は30

年度5月末完成予定。その後舗装復旧工事により振動等はかなり抑えられると思う。スピード抑制の看板はしていきたい。

◆性的マイノリティーの方たちへの対応について

【宮下】市民が申請する用紙の「性別」の記載方法を改善してほしい。

【市民生活部長】性的マイノリティー

の方々への配慮から、国や県等で様式が定められてるものを除き、可能な限り性別欄は設けないようにしている。今後も実施したい。

◆犬のフン対策について

【宮下】フンの回りをチョークで囲み注意を促すイエローチョーク作戦等はどうか。

【市民生活部長】効果が認められて

いることは認識している。調査・研究していきたい。

日本共産党市議団の 一般質問項目

鈴木さとし議員

- ◆「ミ出しが大変ななどの声にこたえ、高齢化に対応したゴミ収集方式の検討を
- ◆労務単価引き上げを反映させた賃金に
- ◆高次脳機能障害 理解の促進と相談窓口の明確化など支援策強化を



やまわき紀子議員

- ◆「子育てするならわざわざ」一層の推進を
- ◆福祉入浴券の利用拡大を求める
- ◆飼い主のいない猫への不妊・去勢手術補助金の広報を
- ◆自転車の安全利用と自転車保険の加入促進を求める



梶原秀明議員

- ◆コミュニティバスは高齢者の外出増など、健康にも役立つという。来年度増便を
- ◆有期雇用5年で労働者が申し出れば無期雇用へ転換できる。市は周知すべき
- ◆2段ラック式駐輪場の改善
- ◆私道舗装の推進を

